

府中市 産業振興ビジョン

令和2年(2020年)5月

府中市 

市長挨拶

本市は、広島県の内陸部に位置し、人口4万人ほどの小都市ながら全国有数の大手企業の拠点や日本一を誇る工業製品を多く抱えるなど、古くから「ものづくりのまち」として全国的にも知られてきました。



しかし、近年は、少子高齢化と人口構成の変化、目まぐるしく変動する経済情勢、グローバル化の進行、第4次産業革命や情報化社会の進展など、本市産業を取り巻く環境は、かつてないスピードで激変しつつあります。かかる状況下において、本市産業が持続的な発展を遂げるためには、産業振興を、より戦略的な観点から進めて行く必要性が生じてきています。

こうしたなか、今般、本市が持つポテンシャルを最大限に活かし、新しい時代を見据えた産業政策の方向性を示す、「府中市産業振興ビジョン」を策定いたしました。

本ビジョンでは、本市が目指す産業の将来イメージを『技術と豊かさを次世代に繋ぐ「ものづくり」への挑戦を続ける府中市』と定め、その実現化に向けた4つの基本戦略として「中小企業の事業付加価値向上」、「多様な人材の確保」、「府中市産業発展の環境整備」、「ビジョン実現体制の構築」を掲げています。

これらの基本戦略の着実な推進には、事業者、経済団体、教育機関、市民、行政が一体となり、オール府中の態勢で取組みを進めることが不可欠といえます。行政としても、前例に縛られることなく積極果敢に施策を推進し、事業者や市民の皆様が安全かつ安心して働くことができる環境づくりを進めていく所存です。

結びに、本市における産業振興施策の推進に向けて、市民及び事業者の皆様には一層のご理解とご協力をお願いしますとともに、本ビジョンの策定にあたって、ご尽力賜りました「府中市産業振興ビジョン策定委員会」委員各位をはじめ、貴重なご意見を頂きました関係者の方々、アンケート・ヒアリング等でご協力頂きました事業者の皆様には心からお礼申し上げます。

令和2年5月

府中市長 小野 申人

産業振興ビジョンの位置づけ

策定の目的

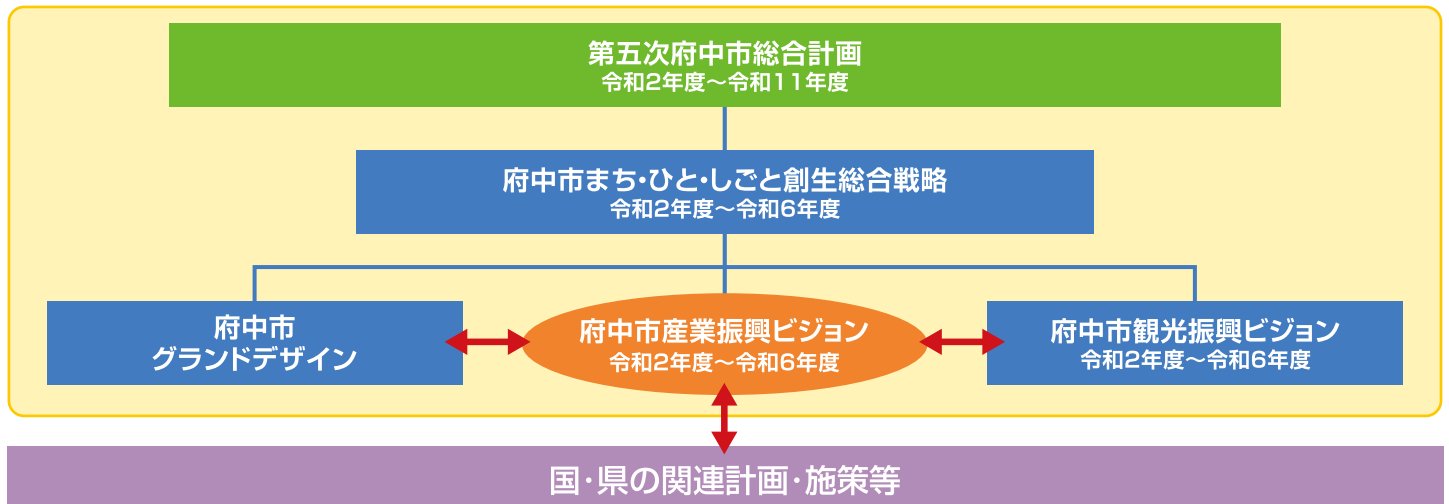
本市を取り巻く経済・社会変化を踏まえ、本市の特性である「ものづくり産業」が成長し続けるための指針を設けるべく、産業界との連携のもとオール府中としての方向性を示す。

位置づけ

本市の最上位計画である第5次府中市総合計画における産業分野の計画として位置付け。

計画期間

令和2年度～令和6年度までの5年間



府中市産業の課題認識

本市産業には「従業員一人当たりの付加価値額の低さ」、「人材確保難」、「事業環境上の制約」、「産業活力の低下」などの課題があります。これらの課題解決を先送りした場合、労働力や事業者の流出に歯止めがかからないほか、市の財政の悪化や活力衰退に繋がる可能性が高まります。

【課題①】従業員一人当たりの付加価値額の低さ

- ▶ 低付加価値製品の出荷増
- ▶ 合理化投資の停滞

【課題②】人材確保難

- ▶ 労働力確保難
- ▶ ものづくりを継承する次世代技術者の確保難
- ▶ 市内企業の事業内容・魅力の周知が不足

【課題③】事業環境上の制約

- ▶ 工業用地不足、人材確保難による事業者流出懸念
- ▶ 高速情報通信網の整備の遅れ
- ▶ 一部地域における渋滞慢性化など道路事情

【課題④】産業活力の低下

- ▶ 事業承継に係る支援体制の不足
- ▶ 創業件数の漸減
- ▶ 企業経営に係る諸課題を相談できる拠点の整備

課題解決を先送りした場合の リスクシナリオ

▶ 一人当たり付加価値額の低迷
(≡一人当たり賃金の伸び悩み)

▶ 市内就職の魅力低下
▶ 労働力流出、一層の人材確保難

▶ 既存事業者の事業継続困難化
▶ 企業誘致の困難化

▶ 税収減、市財政の悪化
▶ 市の活力衰退

課題解決に向けて目指すべき基本目標

◆本市の持続的な発展には、市内産業が抱える「4つの課題」を解決し、産業活性化を図る視点が不可欠です。そこで本ビジョンでは、各課題に対応した取り組みや目指すべき方向性を明らかにするために、「4つの基本目標」を定めました。

【課題①】	従業者一人当たりの付加価値額の低さ	基本目標1	市内産業の生産性向上や付加価値増大を目指し、「ものづくりのまち・府中」の付加価値を高めます。
【課題②】	人材確保難	基本目標2	オール府中で、ものづくりの魅力を若い世代に伝える取り組みを実践し、誰もが安心して働ける府中市の実現を目指します。
【課題③】	事業環境上の制約	基本目標3	工場用地の確保や道路整備など、府中市での事業活動に魅力を感じられる事業環境整備を進めます。
【課題④】	産業活力の低下	基本目標4	事業承継や創業支援などにより府中市産業の活力維持を図るとともに、異業種交流、産産連携を通じた魅力ある新ビジネスの創出にも挑戦します。

府中市産業の
将来イメージ

技術と豊かさを次世代に繋ぐ「ものづくり」への挑戦を続ける府中市

基本目標達成に向けた戦略

◆これらの基本目標を着実に達成するためには、国、県、産業支援機関、経済団体、教育機関、事業者及び行政等が連携の密度を高め、戦略的な取り組みを展開することが大切です。本ビジョンにおける戦略と施策の概要は以下のとおりとなります。

戦略1（基本目標1対応） 中小企業の事業付加価値向上	1-1 生産性向上 1-2 新たな価値の創出		(イラスト)PIXTA
戦略2（基本目標2対応） 多様な人材の確保	2-1 新卒人材の確保 2-2 女性活躍の促進 2-3 シニア(OB人材)の活躍促進 2-4 外国人材の活用		(イラスト)PIXTA
戦略3（基本目標3・4対応） 府中市産業発展の環境整備	3-1 事業用地の確保 3-2 先端技術の導入 3-3 事業承継の円滑化 3-4 海外展開志向への対応 3-5 産学官連携体制の構築		(イラスト)PIXTA
戦略4（実現体制） ビジョン実現体制の構築	4-1 実施体制の構築 4-2 進捗管理体制の整備		(イラスト)PIXTA

主要施策一覧

主要施策の方向性

主要施策

戦略1

中小企業の事業付加価値向上

1-1-1 IoT・RPA活用推進、生産システムの合理化	先進技術導入にかかる技術支援、モデル事業の実施等
1-2-1 異業種交流	交流イベントの開催、交流プラットフォームの構築等
1-2-2 販路開拓	既存施策の改善（見本市出展補助金、産業支援機関の活用促進等）
1-2-3 創業支援	ビジネスプランコンテスト、スタートアップウィークエンドの開催等

戦略2

多様な人材の確保

2-1-1 市内企業研究機会の充実	合同説明会、地元企業就職者と在校生の懇談会の開催等
2-1-2 人材確保機会の充実	長期インターンシップの実現に向けた環境整備、地域留学制度の実現準備等
2-2-1 女性の仕事創出	啓発活動、女性が働きやすい環境整備に対する助成制度の創設等
2-3-1 シニア（OB）人材と企業のマッチング	企業要望の把握、マッチング支援の実施、プチワークへの支援等
2-4-1 外国人材の導入支援	外国人採用に関する啓発活動、専門機関によるマッチング支援等
2-4-2 生活環境の整備	日本語教育機会の充実、地域との関係構築支援等

戦略3

府中市産業発展の環境整備

3-1-1 空き物件、空き用地の活用	民間保有空き物件の調査・把握、利用ニーズとのマッチング等
3-1-2 道路網の整備	事業活動促進に向けた道路環境に対する連携強化
3-1-3 産業団地の確保	実現可能性調査（F/S）の実施、用途変更や区画整理等の整備等
3-2-1 5Gの活用推進	5G活用に係る支援メニュー、活用事例の周知展開等
3-2-2 （仮称）ロボットテクニカルセンターの設置	実現可能性調査（F/S）の実施等
3-3-1 親族間承継の促進	実態把握、専門家との連携、啓発活動の実施等
3-3-2 多様な手法を用いた事業承継支援	実態把握、金融機関との連携、啓発活動、個別マッチングの実施等
3-4-1 海外事業展開の支援	トップセールスの実施、JETRO・県・金融機関とのタイアップ等
3-5-1 大学との連携強化	連携協定の締結推進、新技術指導、共同研究、試作品開発等

戦略4

ビジョン実現体制の構築

4-1-1 産業連係室の設置	産業連係室の開設及び活動開始
4-2-1 外部委員会の設置	委員会の設置及び立上げによるPDCA管理、施策の見直し等

注目点

産業連係室の設置

本市の特性で魅力ある「ものづくり産業」等の成長を幅広く支援するため、オール府中の体制で「産業連係室」を創設し、支援の強化を図ります。

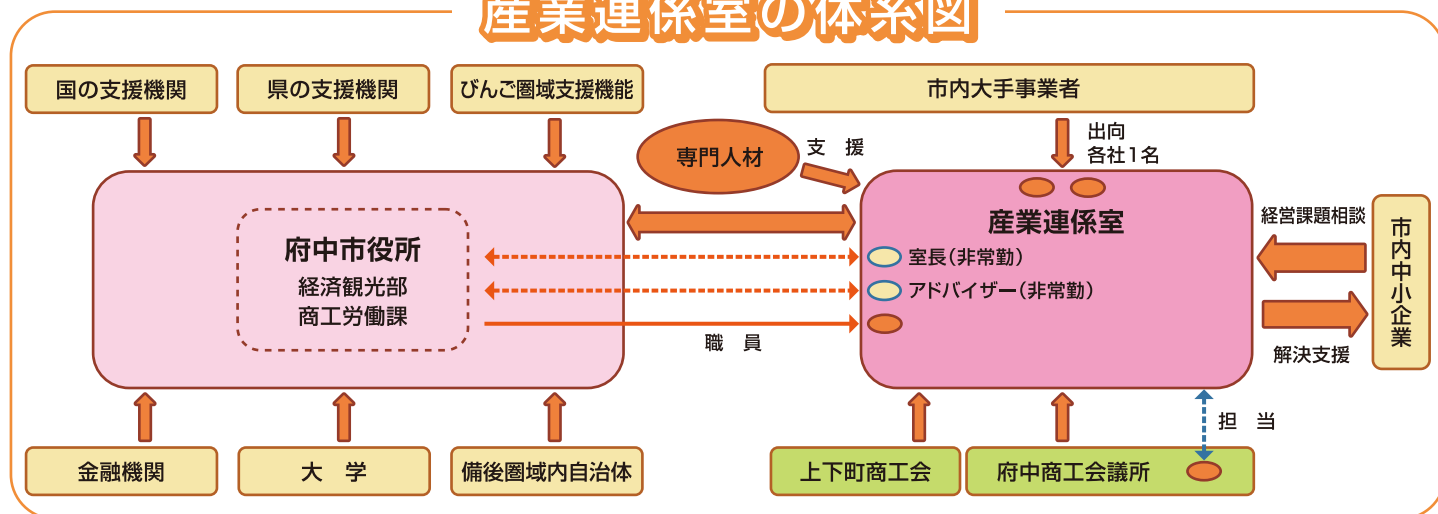
設置の目的

- ▶ 本ビジョンの基本目標達成に向けた戦略「事業者の生産性向上」、「人材確保」、「事業環境の整備」を進めていくためには、産学連携、産産連携の取組み等を着実に推進する必要があります。
- ▶ また、事業者が、国や県、あるいは本市の支援策を最大限に活用していくために、ものづくりの専門的な知見を有し、現場感覚を活かした支援を行うことができる実行組織が不可欠です。

取組みの概要

- ▶ 行政の施策や支援策の実効性を高め、着実な浸透を図るために、「産業連係室」を立上げました。「産業連係室」では、経営課題の相談窓口として事業者ごとに課題を掌握するとともに、ハンズオンの形で事業者に寄り添いつつ、事業課題の解決支援、事業付加価値向上等について集中的に取り組めます。
- ▶ また、国、県、市の各種支援策等を、事業者が最大限活用できるように、行政と事業者の間を繋ぐ役割を担います。

産業連係室の体系図



産業連係室の主な業務内容

主要業務

企業訪問による問題・課題の抽出、原因究明、解決策の提案、相談事項への対応（ワンストップ機能）

具体的取組内容

品質・生産性向上・合理化等の技術指導、シニア人材マッチング、外部専門人材の紹介、販路拡大支援、異業種マッチング、産学官のジョイント等

広島県府中市 経済観光部 商工労働課
〒726-8601 広島県府中市府川町315番地
TEL(0847)43-7190
FAX(0847)46-1535